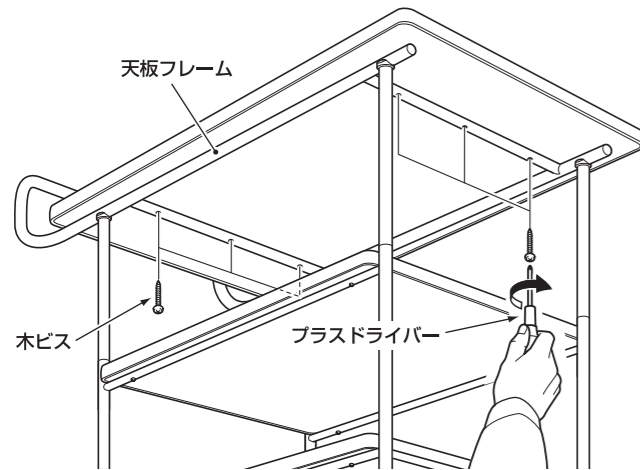


6 天板を固定する

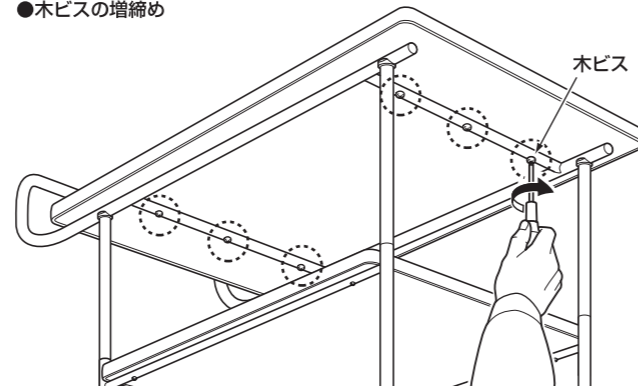
天板の下からドライバーを使用し、対角位置で仮締めします。



7 各部を増締めします

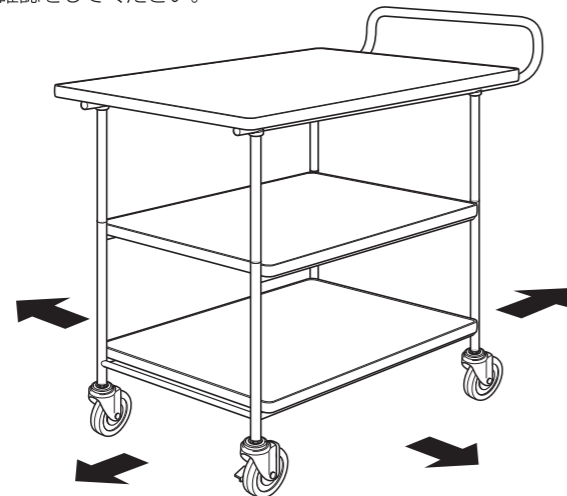
組み上がりましたら、歪みやガタツキがないか確認してください。天板の木ビス6ヶ所を増締めして完成です。

●木ビスの増締め



8 組み立ての確認

軽く押しいただき、歪み、ガタツキの確認をしてください。



お手入れ

- 清掃の際には中性洗剤を含ませた布で汚れを落とし、固く絞った濡れタオルで拭き取ってください。
- 本製品の清掃はシンナー等の有機溶剤の使用は避けてください。
- 殺菌剤等のご使用の場合は、本製品を腐食する物も有りますのでご使用薬剤の注意書きに従ってください。



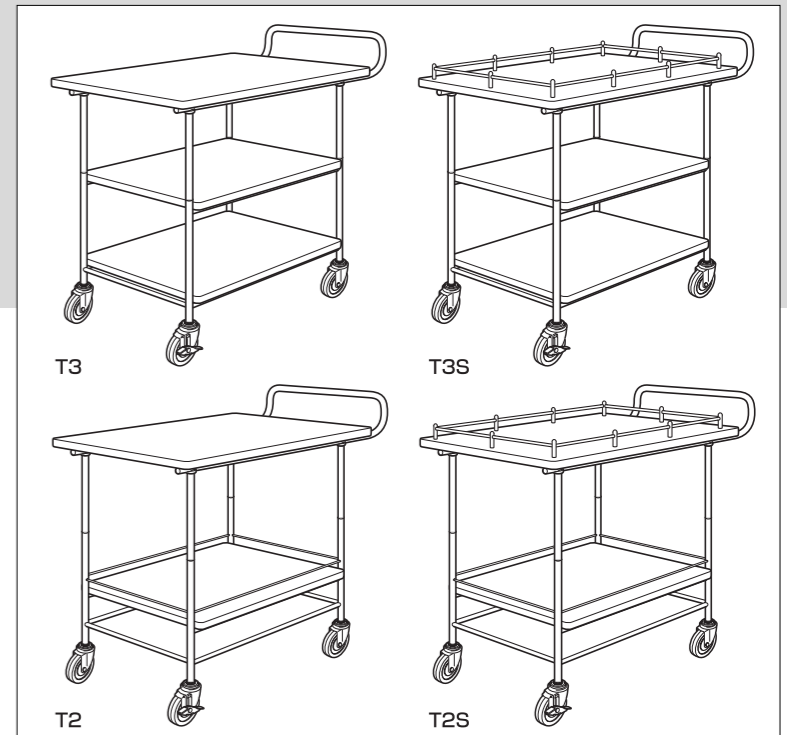
●商品についてのお問い合わせは **カスタマーサービス**
0120-707-532 (受付時間/9:00~12:00
土日祝日を除く 13:00~17:30)
エレクターホームページ <http://www.erecta.co.jp>

エレクター株式会社

ERECTA 取扱説明書

エコノミーサービスワゴン

この度は、エレクター製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。本製品を安全にお使いいただくために、この説明書を良くお読みいただき、内容をご理解のうえ注意事項を遵守していただくようお願いいたします。



ご使用前に必ずお読みください

- この説明書はご使用中、分解時に必要となりますので、組み立て後もお手元に保管してください。
- 組み立て前に部品の不足・破損がないか、必ずご確認ください。
※ 商品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・破損していた場合は、組み立てを行わず弊社カスタマーサービスへお問い合わせください。
- 組み立ては、この説明書をよくお読みになり、手順に従って正しく組み立ててください。
※ 誤った組み立ては破損やケガの原因となります。
- お取扱い上の不注意や商品の改造により生じた機能低下や事故については責任を負いかねます。
- ご使用になる方は記載の「警告・注意」をよくお読みいただき厳守していただくようお願いいたします。

警告・注意



- **事故やケガを招く恐れがあります。**
 - ・走行時は周囲の安全に注意し、本体を支えながら移動してください。
 - ・斜面や不安定な場所では駐停車しないでください。
 - ・旋回するときは周囲に十分なスペースと障害物がないことを確認してください。足のはさまれや、巻き込まれに注意してください。
 - ・本体をゆすったりすると転倒する恐れがあります。
- **耐荷重を超えて物を載せないでください。**
耐荷重は一段あたり **15kg (等分布)** です。過積載は破損やケガを招く恐れがありますので、厳守してください。
- **本製品を踏み台にしたり、ぶら下がったり上に登るような行為は絶対に行わないでください。**
転倒や積載物の落下により重大な事故となる恐れがあります。
- **商品の改造は機能低下・事故・破損の原因となりますので、絶対におやめください。**

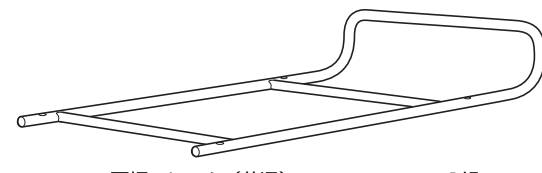


- 本製品は屋内仕様となっています。高温多湿の部屋・化学薬品の近く・火気の近く・屋外など異なった環境では使用しないでください。
- 組み立ては平坦で十分なスペースのある場所で行ってください。
- 傾斜した所や、段差があるなど不安定な場所には設置しないでください。転倒や積載物の落下により思わぬ事故の原因となります。
- 段差の通過時には強い衝撃で積載物が落下することがないように、ゆっくりと通過してください。
- 駐停車の際は、平坦地に通路を確保して目のとどく場所にキャスターのストッパーをかけて駐停車してください。本体の自走による事故の恐れがあります。

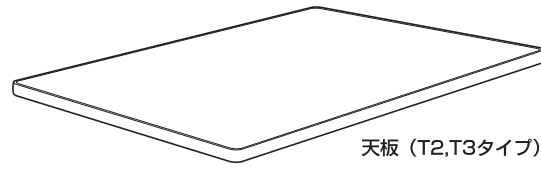
ご使用上の注意

- 天板の上に高温の機具等、工具等、加熱されたナベ等を置かないでください。変色や変形の原因となります。
- 清掃は薄めた中性洗剤を含んだ布を固く絞って、軽く拭いてください。
シンナー等の有機溶剤の使用は、塗装表面を侵す恐れがあるため、避けてください。
- 食材などにより水分が付着した場合は、乾いた布等で拭き取ってください。木部膨らみ、変形の原因となります。
- 酸/アルカリ性の強い環境下での使用は避けてください。
- ネジ、ボルト類で組み付け固定されている部分は、定期的に点検し、締め付け具合を確認してください。

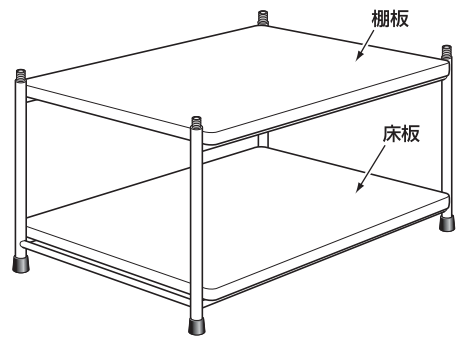
構成部品



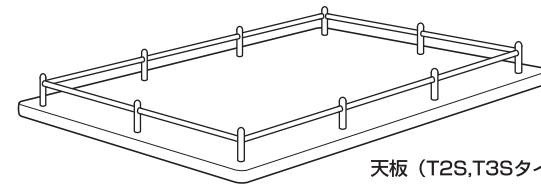
天板フレーム (共通) ……1組



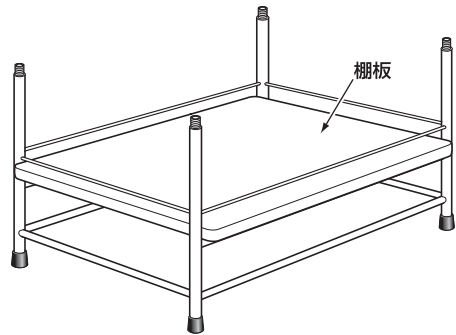
天板 (T2,T3タイプ) ……1枚



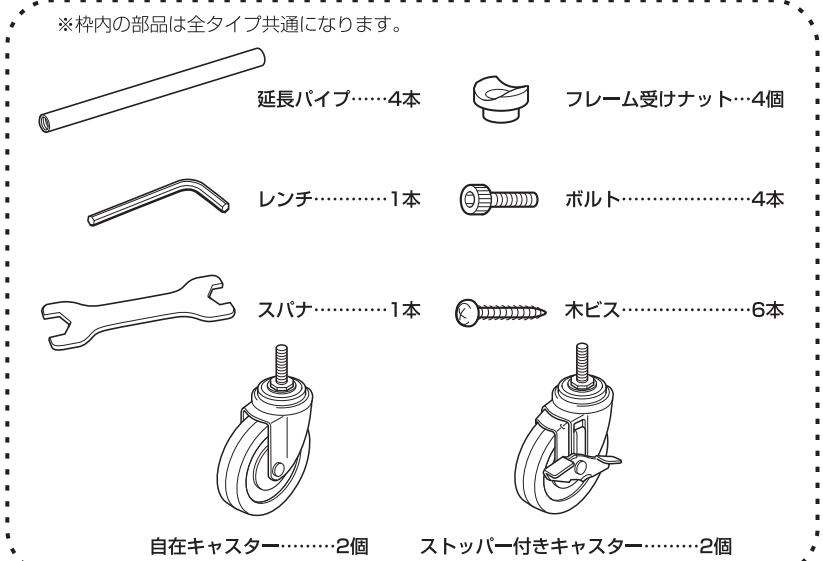
フレームAssy (T3,T3Sタイプ) ……1組



天板 (T2S,T3Sタイプ) ……1枚



フレームAssy (T2,T2Sタイプ) ……1組



●組み立てに必要な工具など
プラスドライバー、手袋、段ボール等

●注意 レンチ、スパナは後日増締め等に使用しますので、大切に保管してください。

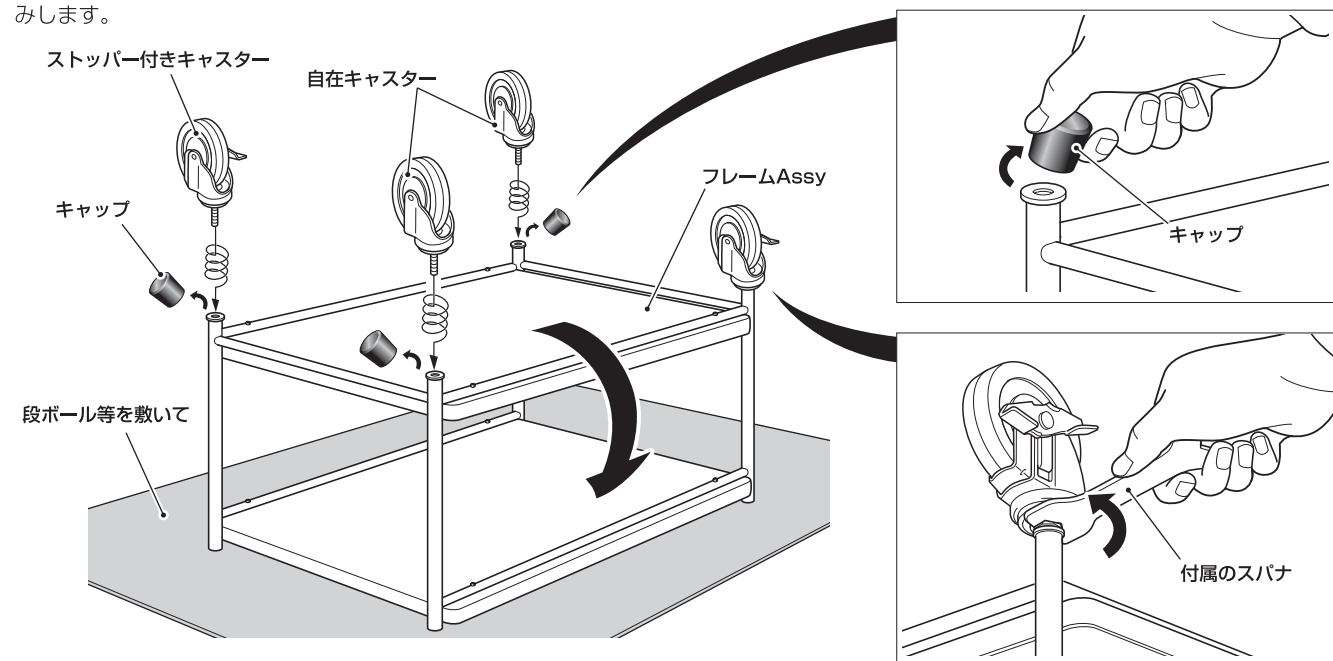
組み立て

※この組立説明は、エコノミーマービスワゴンT3タイプで説明します。組立時に本体が転倒しないようご注意ください。

1 キャスターの取り付け

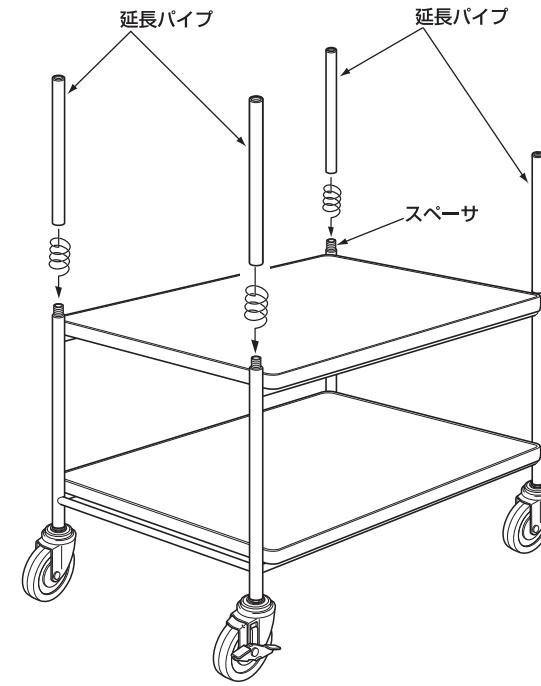
床に段ボール等を敷いてフレームAssyを上下反転（白い化粧面を下向きに）にします。フレームパイプ4本のキャップを外し、自在キャスターをねじ込んで仮組みします。

このとき、ストッパー付きキャスターは対角位置に組み付けます。位置が正しければスパナで本締めします。



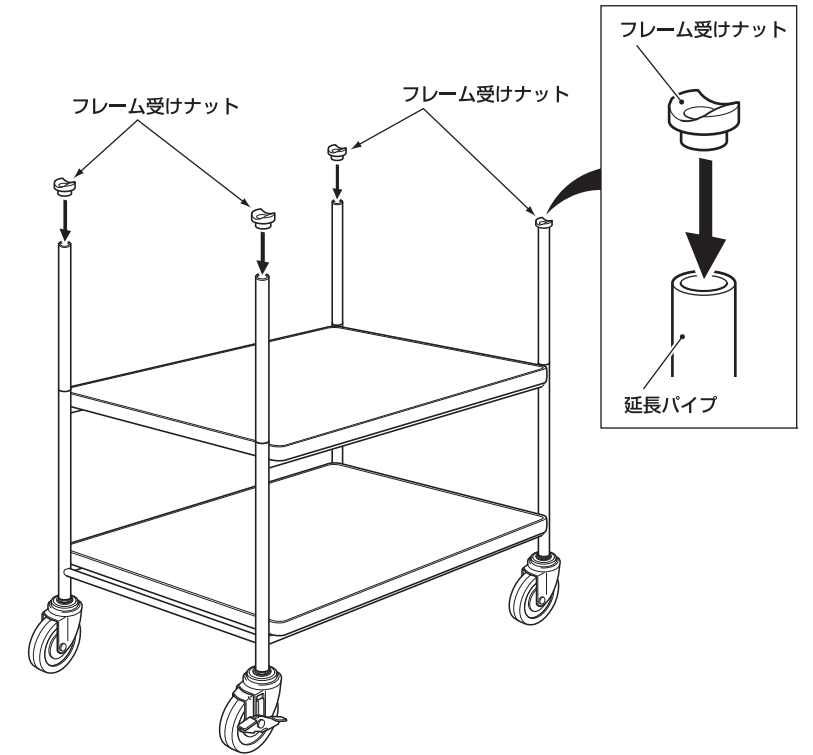
2 延長パイプの取り付け

フレームに延長パイプをねじ込みます。延長パイプはねじ切りがある側を下にして手で止まるまで確実にねじ込んでください。



3 ナットの取り付け

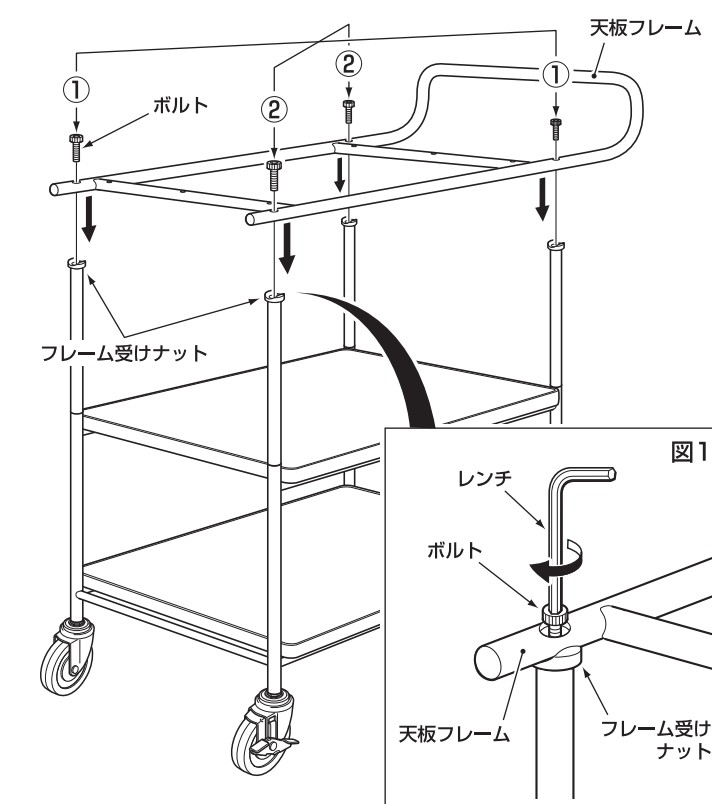
延長パイプの上にフレーム受けナットを取り付けます。天板フレームを上に乗せて固定させるので、全てのフレーム受けナットが同じ方向（長手方向）を向くように押し込んでください。



4 天板フレームの取り付け

天板フレームを図1のようにナットの穴に合わせ、対角にボルトで4ヶ所仮止めします。仮止め後、再度対角にボルトをレンチで本締めします。※本締めは最後まで確実に締め付けてください。

●注意 ボルト取り付け穴の縁にはキャップ等が付いておりませんので、ケガをする恐れがあります。



5 天板を載せる

天板は裏面にねじ穴が開けられていますので、裏面を下にして天板フレームの上に乗せます。

